



Rotary



# RYLA

国際ロータリー第2560地区

2024-25年度

## 第23回ライラ研修 プログラム



- 開催日 2025年3月29日(土)-30日(日)
- 会場【研修】村上市教育情報センター／村上市町屋通り  
【懇親会・宿泊】大観荘せなみの湯【宿泊】はまなす荘／木もれびの宿ゆのか
- 主催 国際ロータリー第2560地区ライラ委員会
- ホストクラブ 村上ロータリークラブ

# 【RYLA】ライラとは？

リーダーシップを発揮したい、自分の可能性を広げたい、世界を変えたい。そんな考えを実現するための第一歩となるのが、「RYLA(ライラ)」です。

ロータリークラブまたは地区が実施するこのプログラムで、若い人たちが新しい友人をつくり、楽しみながらリーダーシップのスキルを磨いています。

RYLAとは Rotary Youth Leadership Awards の頭文字をとったもので『ロータリー青少年指導者養成プログラム』と邦訳しています。

## ●RYLAでできること

地元で活躍する人や豊かな経験をもつ人たちと一緒に

- コミュニケーションや問題解決のスキルを磨く
- 学校や地元地域で活躍できるリーダーとなる方法を発見する
- 地元のリーダーによる指導、意欲を高めるような講演、仲間との交流による学び
- 自分の可能性を発見し、行動へとつなげる
- 楽しみながら、生涯続く友情を培う

## ●RYLAの内容

RYLAのイベントは、14~30歳までを対象として、地元ロータリークラブや地区によって開催されます。地域のニーズに応じて1日のセミナーから数日間の合宿まで、さまざまな形式が取られます。さまざまなトピックのプレゼンテーション、アクティビティ、ワークショップなどを含む総合的なイベントです。

参加対象はそれぞれのイベントによって異なります。リーダーシップの力を引き出すことを目的とした中学生対象のイベントから、創造性のある問題解決力を養う大学生対象のイベント、ビジネス倫理について学ぶ若い社会人対象のイベントなどもあります。参加者の選考は各ロータリークラブで行い、参加費用は各ロータリークラブが全額を負担します。そして研修生には研修終了後に修了証書が授与されますが、その授与のセレモニーは各ロータリークラブが研修生を招いて行うのが通例です。

また、RYLAは決して研修生だけのためのものではなく、ロータリアンにとっても後の指導者(ロータリアン)の育成や、自身の経験や知識を若い世代へと継承する上での重要な機会を提供するものでもあります。

# 国歌【君が代】



君が代は  
千代に 八千代に  
さざれ石の  
いわおとなりて  
こけのむすまで

## ロータリーソング【奉仕の理想】

作詞 元京都RC 前田 和一郎  
作曲 元東京RC 萩原 英一

(前 奏)

奉仕の理想に集いし友よ  
御国に捧げん我等の業 (なりわい)  
望むは世界の久遠の平和  
めぐる歯車いや輝きて  
永久に栄よ  
我らの ロータリー ロータリー





# 第23回ライラ研修 1日目

## タイムスケジュール

日時 2025年3月29日 (土)  
会場 村上市教育情報センター

### 【午前の部】 司会 加藤 善典 (村上RC)

- 9:00 ●受付開始
- 9:30 ●点 鐘 国際ロータリー第2560地区 ガバナー 南雲 博文 (長岡RC)  
開会宣言 国際ロータリー第2560地区 青少年奉仕委員長 天木 正史 (中条RC)  
国歌・ロータリーソング (奉仕の理想) 斉唱 ソングリーダー 穴戸 由喜夫 (村上RC)  
開会の挨拶 国際ロータリー第2560地区 ライラ委員長 本間 啓介 (村上RC)  
国際ロータリー第2560地区 役員紹介  
主催者代表挨拶 国際ロータリー第2560地区 ガバナー 南雲 博文 (長岡RC)  
ホストクラブ代表挨拶 村上ロータリークラブ 会長 佐藤 学 (村上RC)
- 10:00 ●研修 (午前の部)  
研修の説明・講師の紹介  
村上ロータリークラブ ライラ研修実行委員長 今井 伸一 (村上RC)  
基調講演 開始  
講師 日本銀行 新潟支店長 平形 尚久 様  
演題 「これからの日本経済について」
- 11:30 ●基調講演 終了  
諸事連絡
- 11:45 ●昼食・休憩 ※会場移動  
研修生 = 2階会議室 A・B      ロータリアン = マナボーテ村上

### 【午後の部】 司会 加藤 善典 (村上RC)

- 12:40 ●研修 (午後の部)  
講師の紹介  
村上ロータリークラブ ライラ研修実行委員長 今井 伸一 (村上RC)  
基調講演 開始  
○講師 株式会社野村證券 新潟支店 大森 武士 様  
演題 「証券会社の役割と野村の取り組み」  
○講師 株式会社野村證券 本社ファイナンシャル・ウェルビーイング室  
藤原 誠一 様  
演題 「積み立て投資で築く、賢い資産形成」
- 14:15 基調講演 終了  
※会場移動 2階会議室 A・B
- 14:30 ●テーブルディスカッション 開始
- 15:15 テーブルディスカッション 終了  
※会場移動 1階視聴覚ホールへ
- 15:20 質疑応答
- 16:00 研修1日目 終了

# 第23回ライラ研修 1日目

## 懇親会タイムスケジュール

日時 2025年3月29日（土）  
会場 大観荘せなみの湯

●研修生の皆さんは宿泊施設17:45出発のバス・タクシーに乗って懇親会場へお越しください。

司会 三田 敏志（村上RC）

18:00 ●開会あいさつ  
国際ロータリー第2560地区 ガバナーエレクト 室賀 信宏（白根RC）

18:05 ●乾杯  
村上市長 高橋 邦芳 様（村上RC）

【余興】越後村上 片町青年会 獅子舞演舞

19:50 ●中々あいさつ  
村上商工会議所 会頭 川崎 久 様（村上RC）



# 第23回ライラ研修 2日目 タイムスケジュール

日時 2025年3月30日 (日)  
会場 村上市教育情報センター

【午前の部】 司会 加藤 善典 (村上RC)

- 9:15 ●2日目開会宣言  
国際ロータリー第2560地区ライラ委員長 本間 啓介 (村上RC)  
●挨拶  
国際ロータリー第2560地区青少年奉仕委員長 天木 正史 (中条RC)

講演 村上町屋商人会 会長 吉川 真嗣 氏  
演題 「人形様巡りから町屋再生へ」

10:30 諸事お知らせ

10:30-13:30 第26回 城下町村上 町屋の人形さま巡り実地研修

※12:30より弁当を用意しておりますので、  
実地研修より戻った方から順次お弁当をお召し上がりください。

※昼食会場 研修生=2階会議室A・B      ロータリアン=マナボータ村上

【午後の部】 司会 加藤 善典 (村上RC)

13:30 実地研修感想発表 (各自5分) 研修生

- 14:30 ●閉会式  
総評  
国際ロータリー第2560地区青少年奉仕委員長 天木 正史 (中条RC)  
主催者御礼あいさつ  
国際ロータリー第2560地区ライラ委員長 本間 啓介 (村上RC)  
次年度ライラ研修開催地挨拶  
国際ロータリー第2560地区ライラ委員 廣井 充 (小千谷RC)  
研修生修了証授与  
国際ロータリー第2560地区ライラ委員長 本間 啓介 (村上RC)  
謝辞 研修生代表 室賀 孝徳 君  
諸事お知らせ  
閉会宣言  
国際ロータリー第2560地区青少年奉仕委員長 天木 正史 (中条RC)

15:30 ●点鐘  
国際ロータリー第2560地区ライラ委員長 本間 啓介 (村上RC)

# 第23回ライラ研修

## 【情報センター】会場案内図

### ◆センター内見取図◆

1階



2階



# 第23回ライラ研修

## 【マナボーテ】会場案内図

< 2 階 >

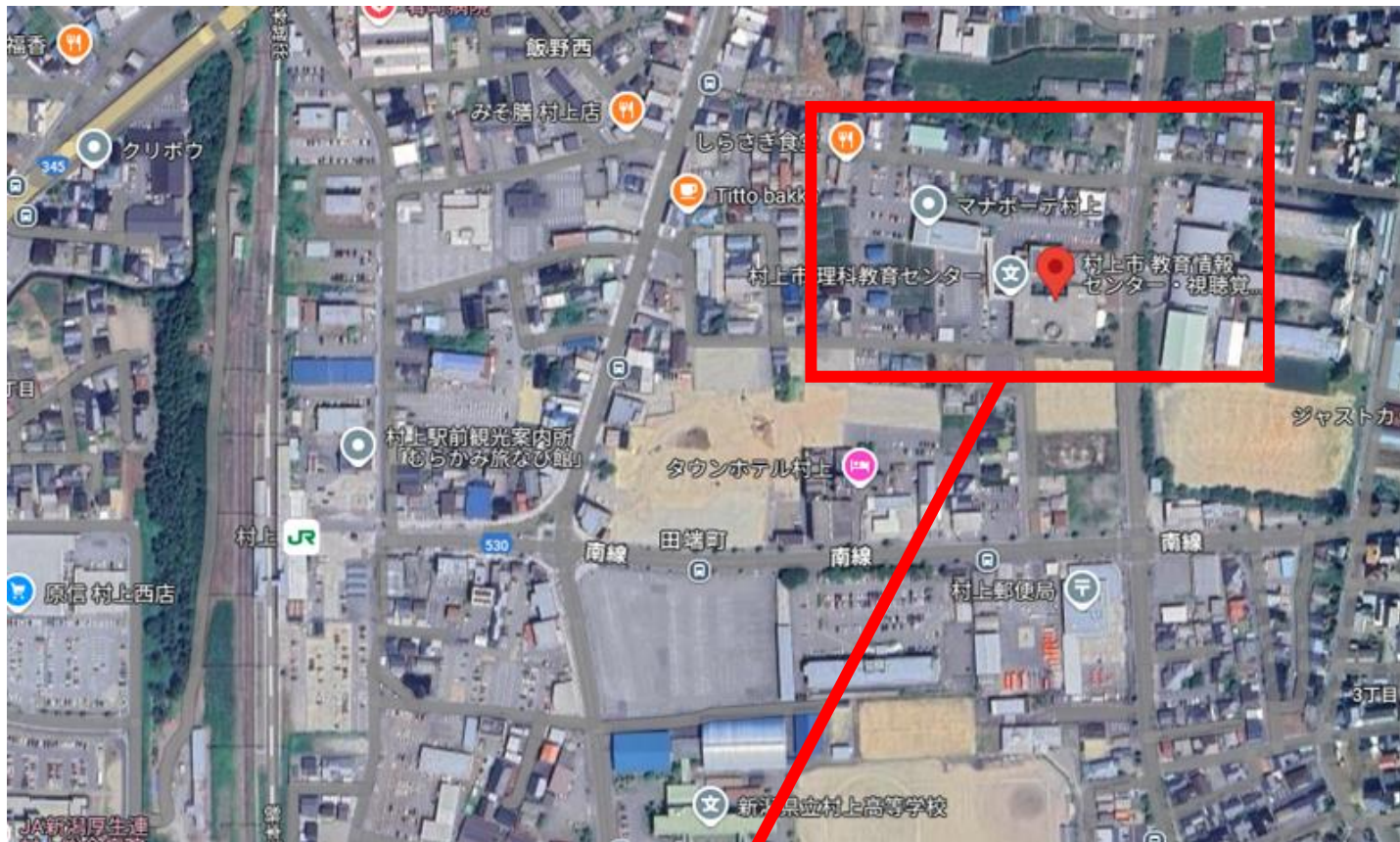


< 3 階 >





# 第23回ライラ研修 会場周辺図



# 講師紹介

【講師】 日本銀行 新潟支店長 平形 尚久 様

【演題】 「これからの日本経済について」

**平形 尚久** ひらかた なおひさ

(昭和51年9月26日生 群馬県出身)

平成13年3月

慶應義塾大学大学院商学研究科修士課程修了

平成13年4月 日本銀行入行

平成23年7月 金融研究所企画役

平成25年6月 金融機構局企画役

平成29年6月 調査統計局企画役

令和元年7月 金融機構局企画役

令和2年7月 名古屋支店営業課長

令和4年6月 金融機構局金融システム調査課長

令和6年5月 新潟支店長



【講師】 株式会社野村證券

本社ファイナンシャル・ウェルビーイング室

藤原 誠一 様

【演題】 「積み立て投資で築く、賢い資産形成」

**藤原 誠一** ふじわら せいいち

大学を卒業後、小学校の教員として10年勤務。

その後、日興コーディアル証券株式会社(当時)に入社。

公益法人の運用についてリサーチ業務に従事する。

後に野村証券株式会社に転職。法人営業や学校、財団法人のリサーチ業務、グループ会社では上場企業の決算説明会のコーディネーターや企業の上場業務に携わる。その傍らで全国の大学にて講義、また法人の新任運用担当者研修の講師として、債券や株式の基礎などを講演。現在は企業や医療法人などを中心に講義、講演を行っている。これまでの講義、講演内容・債券運用の基礎 iDeCo NISA について・新社会人向け講義 『ジブンアップデート』





# 講師紹介

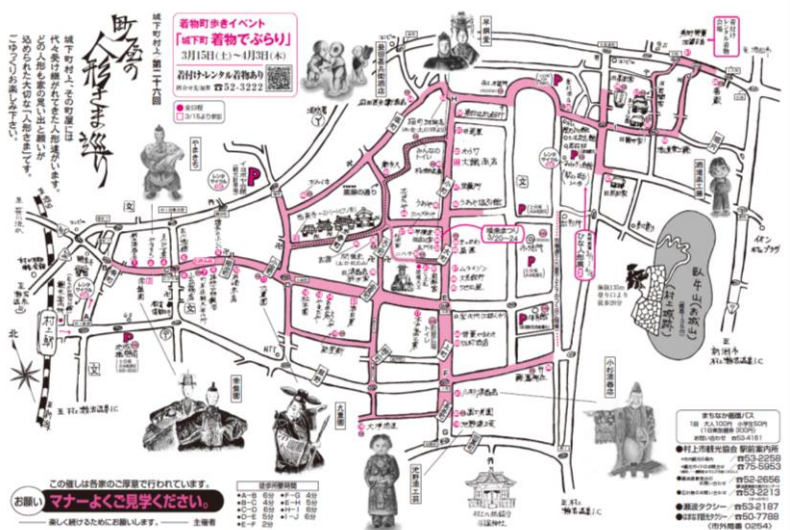
【講師】村上町屋商人会 会長 吉川 真嗣 様  
 【演題】「人形様巡りから町屋再生へ」



千年鮭きっかわ 代表取締役社長  
**吉川 真嗣** きっかわ しんじ

1964年村上市生まれ。1998年、城下町村上に持ち上がった近代化計画から町を守ろうと立ち上がる。「町屋の人形さま巡り」など企画実行し、町を活性化。市民の力で460mの黒塀を作り、また73軒の町屋を昔の姿に再生。観光客ゼロから年間30万人が訪れる町に変える原動力になった。

2004年国土交通省より観光カリスマに認定。2019年、都市計画法制定100周年記念国土交通大臣表彰など他多数。ビートたけしの「奇跡体験・アンビリバボー」で30分のドラマ化され「奇跡のまちおこし」として全国放映される。





国際ロータリー第2560地区  
2024-25年度 ガバナー  
南雲 博文(長岡RC)

本日はライラ研修会の開催ということで、お忙しいなかご来賓の市長様をはじめ、講師の皆様、研修に参加される皆様本当にありがとうございます。研修会の開催にあたり、ご尽力いただきました、地区ライラ委員会の皆様、ホストクラブの村上RCの皆様、ライラ研修実行委員会の皆様ありがとうございました。

ロータリー青少年養成プログラム(RYLA)は、14歳から30歳の若い世代を対象として行われます若いリーダーを育て、ネットワークを築き、アイデアを広げ、行動を起こすような若者の意欲を高めるためのリーダーシップ育成プログラムです。ロータリーの中核的価値観の五つの中に奉仕とリーダーシップがあります。各地域でそれぞれの世代でリーダーを養成し、奉仕活動に取り組むことをロータリーの目的の一つとしています。ライラ研修は特に青少年の世代を対象にそのことを育成して将来の地域社会のリーダーとなって奉仕活動も率先してやっていただくことを望んでいます。特に今回の研修は「次世代を担う、青年に経済について知っていただく」をテーマとしまして社会構造の片輪でもあります経済について研修していただきます。これからは海外を俯瞰しての経済も考えていかなければならない時代です。そのことも含めて今日は勉強していただければ幸いです。

1日目はご講演としまして、日本銀行新潟支店長 平形尚久様「これからの日本経済について」ということで、日本経済の中核のお話と今後の展望もお聞きできると期待しております。お二人目は野村證券の藤原誠一様に「積立投資で築く、賢い資産形成」、今後の対応を考えていただきたいと思います。2日目は当地村上の歴史と文化に触れていただき楽しんでいただきたいと思います。

参加された皆様にとって、2日間でこれからの人生にとって、実り多き時間となり、更にご活躍されますことをご祈念申し上げまして、ご挨拶いたします。





国際ロータリー第2560地区  
2024-25年度 青少年奉仕委員会  
委員長 天木 正史(中条RC)

RYLA (ライラ) とは「ROTARY YOUTH LEADERSHIP AWARDS (ロータリー青少年指導育成プログラム)」のことで、インターアクター、ローターアクター及び一般の青少年の指導を開発するための研修プログラムで、クラブ、地区、または他地区合同の規模で実施され、次代の若い世代を対象とした短期集中型のリーダーシップ育成プログラムです。

国際ロータリー第2560地区においても過去22回開催され、今回が23回目となります。昨年まではコロナ過の関係で、人数や日程に制限がありましたが、本年は1泊2日の日程で開催され、時間的にも内容にも学びの多い2日間になることと思います。開催にあたり御尽力された、本間啓介委員長をはじめとする地区ライラ委員会の皆様、そしてホストクラブである村上ロータリークラブの皆様には、心より感謝申し上げますとともに敬意を表します。

さて、この度のライラ研修では、青年たちが経済や金融に興味を持ち、自らの未来を見据えるための基礎知識を身につけ、RYLA研修を通じて、参加者が日本の経済現状や将来の展望について学び、自らのお金がどのように社会を動かし、役割を果たしているかを理解するプログラムを実施いたします。日本において、金融教育はタブー視されてきましたが、最近では金融庁もその必要性を認識し、中学生や高校生向けに教育資料を提供し、金融庁ホームページにおいても『我が国の家計金融資産の半分以上を占める現預金が投資に向かい、企業価値向上の恩恵が家計に還元されることで、更なる投資や消費に繋がる、「成長と分配の好循環」を実現していくことが重要である。』と訴え、NISAやiDeCoといった積立投資に関しても政府が推進するひとつとなっています。しかしながら、金融リテラシー調査の結果によると、金融教育を学校等で受けた人の割合は、米国が20%であるのに対し、日本はわずか7パーセントと1割にも達していません。そのことから今回のRYLA研修は非常に有意義なものであり、経済や金融に関する理解を深めることで、青年たちがより持続可能な社会を築く手助けができる力を育成することができるでしょう。

また、2日目に関しても実際に地域で行われている行事に触れ、体験することによって座学や講演・講習では学び得ない、実学を通し地域愛を醸成することが出来るでしょう。

RYLA研修を通じて、青年たちが地域社会や国家の発展に貢献できる変化を生み出すために、将来のリーダーシップに必要な知識を身につけると共に、クラブと地区にとっても、RYLA参加者や学友の持つ新鮮な視点や考え方が得られ、今後のロータリー活動の一助となると思います。

このライラ研修を機に、本日参加された皆様のこれからの人生が、益々発展することをご祈念申し上げ、開催に際してのご挨拶とさせていただきます。



国際ロータリー第2560地区  
2024-25年度 ライラ委員会  
委員長 本間 啓介(村上RC)

ライラ研修は、地域社会の若者たちがリーダーや良き市民としての資質を養い、青少年指導者として成長するプログラムです。私たちは、経済や金融についての理解が今後の青年たちの重要なスキルであると考えています。日本において、このテーマに関する教育は長らく軽視されてきましたが、最近では金融庁もその必要性を認識し、中学生や高校生向けに教育資料を提供しています。

私たちの目標は、青年たちが経済や金融に興味を持ち、自らの未来を見据えるための基礎知識を身につけることです。私たちはRYLA研修を通じて、参加者が日本の経済現状や将来の展望について学び、自らのお金がどのように社会を動かし、役割を果たしているかを理解する機会を提供します。

これにより、青年たちは将来のリーダーシップに必要な知識を身につけ、地域社会や国家の発展に貢献できる力を育成することができるでしょう。私たちは、経済や金融に関する理解を深めることで、次世代のリーダーたちがより持続可能な社会を築く手助けをすることを目指します。



国際ロータリー第2560地区  
2024-25年度  
ホストクラブ会長

佐藤 学(村上RC)

第23回ライラ研修が、歴史と文化に育まれた城下町「村上市」で開催されるにあたり、ホストクラブを代表して心より歓迎申し上げます。

ライラ研修の目的は、

- ① 若者のリーダーシップ能力の育成
- ② チームワークやコミュニケーションスキルの向上
- ③ 地域社会への奉仕の精神の醸成

今回の研修テーマは「経済」です。専門家の皆様からの情報提供を元に、グループワークや発表で議論を深めていただく事はもちろんですが、「人と人との関係づくり」を意識していただきと思います。

当日は「第26回 城下町村上 町屋の人形さま巡り」も体験していただきます。懇親会や宿泊も含めた交流が「ライラ研修」です。

「鮭・酒・人情のまち村上市」を堪能していただき、研修生の皆様にとって実りのあるプログラムになりますようご祈念申し上げます。

ヒントはあちこちに転がっています。それを掴んで実行するのは自分自身です。素晴らしい人生を！



国際ロータリー第2560地区  
2024-25年度  
ライラ研修実行委員長

今井 伸一(村上RC)

村上市で開催される第24回ライラ研修にご参加いただき、誠にありがとうございます。本研修は、次世代を担う青年の皆様には経済や金融についての知識を深めていただくことを目的としています。

初日のプログラムでは、これからの日本を担う青年の皆様には経済の基本や金融の仕組みについて学んでいただき、実践的な知識を身につけるセッションを用意しております。

二日目には、村上市で開催中の「町屋の人形さま巡り」を通じて、古き良き時代の文化に触れていただきます。この体験を通じて村上地域の伝統や歴史を学び、文化の大切さを再認識していただければと思います。また、地域の方々とのふれあいを通じて、より深い理解と参加していただいた皆様方の絆を築く機会となる事を望んでいます。

最後にこの研修が参加された皆様にとって有意義な学びの場となり、今後の活動に活かしていただけることを心より願っております。それでは、何卒宜しく願いいたします。